

## 羽田D滑走路の工事現場に再び台風の脅威

— 台風4号によるD滑走路建設工事への影響 —

### トピックス

24時間365日の昼夜間連続工事として進められている、東京国際空港(羽田空港)の4本目の滑走路(D滑走路)建設工事が、新たな台風の影響で再び作業中止を余儀なくされました。関東地方に今回接近したのは、台風4号(ハーロン:ベトナムの湾)で、前回のトピックスで紹介した台風2号(ラマスン)の接近から、ちょうど1週間後のことでした。

今回は、台風本体と言うより、むしろ台風4号に刺激された温帯低気圧を脅威(暴風・高波浪)の対象と位置づけたことが特徴的でした。D滑走路建設工事は海上工事であることから、結局5月19日(月)夕方までにほぼ全ての作業船を避難港へ退避させました。

結果的に、羽田の工事海域では、この温帯低気圧が最接近した5月20日(火)の午前6時から午前9時頃にかけて、20メートル近い平均風速と最大で高さ2.5メートル級の高波浪を観測するなど、台風本体の接近時に勝るとも劣らない悪天候に見舞われました。D滑走路の工事現場が無災害だったことは幸いでしたが、19日(月)の夜間作業と20日(火)の昼間作業について一時中止の影響を受けました。

世界中で人類活動による地球温暖化が注目されるなか、この地球温暖化が台風の発生個数や勢力持続に及ぼす影響を懸念する学説もあります。今年は5月に入って既に3個の台風が発生し、赤道付近の海上には予備軍の熱帯低気圧がすでに発生するなど、過去30年近い記録を振り返っても異例のハイペースで量産されている状況です。また、5月に発生した3個の台風のうち、2個までが関東地方に影響を及ぼしています。

今後、本格的な台風シーズンに突入し、関東地方に接近する台風の数が増加するようになれば、確実にD滑走路建設工事にとって大きな打撃となることは必至の状況です。しかし、それでも自然の威力に無理に対抗することなく、引き続き「安全を最優先」のスタンスを堅持したうえで、一日も早いD滑走路の完成を目指していきたいと考えています。

平成20年5月28日

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所

#### お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所 D滑走路プロジェクト推進室 赤嶋・門脇・片野  
住所 東京都大田区羽田空港3-5-7 メンテナンスセンターアネックス5階  
電話 03-5756-6573  
HP <http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/>

# Dラン作業への影響について（D滑走路JVの対応）

- ・05月19日（月）01:00より順次作業船が退避を開始し、19:10には退避予定船舶を全隻退避完了。
- ・19日昼間から20日夕方にかけて、約30時間の作業が全て中止となった。

## ■作業船舶の工事一時中止状況

番号	船名	船種	施工箇所	05月18日(日)		05月19日(月)		退避実績	退避先	
				昼間 (07:45~20:45)	夜間 (20:45~07:45)	昼間 (07:45~20:45)	夜間 (20:45~07:45)			
1	第2東揚号	トミー船	埋立部					-	-	
2	興進2号	トミー船						13:30	15:30	鶴見川
3	CB-2003	トミー船						12:20	15:20	千葉港南袖地区
4	WTS-1000	トミー船						11:15	14:15	千葉港南袖地区
5	AOKIMAR2001	トミー船						11:00	13:50	千葉港中袖地区
6	第3伯新	トミー船						10:30	15:00	千葉港船橋地区
7	サンライズ	トミー船						10:30	13:55	千葉港中袖地区
8	第2伯新	トミー船						09:00	13:10	千葉港船橋地区
9	オーシャン2号	トミー船						08:18	11:55	千葉港船橋地区
10	KSS-161号	トミー船						06:17	09:50	中防(西航路)
11	YH-85H2	SEP台船						13:20	16:40	12号地
12	OK-1号	SEP台船						10:45	13:05	12号地
13	第50幸神丸	起重機船	接続部					09:45	13:38	横浜港磯子地区
14	第88大栄号	起重機船						09:30	11:50	中防(東航路)
15	第18御在所号	起重機船						08:30	13:38	横浜港磯子地区
16	第五豊号	ミキサー船	棧橋部					16:00	19:10	東雲
17	第八豊号	導材台船						10:45	16:40	横浜港本牧地区
18	第一豊号	杭打船						10:40	16:00	横浜港本牧地区
19	第28吉田号	低頭式起重機船						10:20	12:35	千葉港南袖地区
20	神翔1600	起重機船		連絡橋導路部					01:00	02:30

工事区域内で待避	作業実施
避難港へ退避	工事区域内に復帰
作業予定なし	

## ■気象データ（D滑走路JV統合DBシステムより）

時間	風			波浪			気温・気圧		
	風向	平均風速 (m/s)	最大瞬間風速 (m/s)	波向	有義波高 (m)	有義波周期 (s)	最大波高 (m)	気温 (°C)	気圧 (hPa)
2008年05月19日(月)									
00:00	E	3.6	4.5	S	0.19	2.9	0.24	16.2	1017.5
01:00	NE	4.2	5.5	NE	0.24	3.1	0.30	16.1	1017.1
02:00	NE	3.9	5.2	SW	0.20	2.8	0.25	16.2	1017.5
03:00	NE	4.1	5.1	N	0.15	2.9	0.20	16.1	1017.7
04:00	E	3.7	4.9	N	0.14	3.0	0.18	15.8	1018.0
05:00	E	3.0	4.7	N	0.19	3.0	0.24	15.0	1018.2
06:00	NE	2.2	3.1	SW	0.18	3.0	0.23	15.3	1018.4
07:00	E	4.0	5.5	NW	0.29	3.3	0.37	15.4	1018.1
08:00	NE	4.3	5.6	SW	0.28	2.9	0.35	16.6	1017.8
09:00	NE	3.2	4.3	SW	0.31	3.1	0.40	17.4	1017.3
10:00	N	1.4	2.0	E	0.19	3.0	0.25	18.5	1017.3
11:00	SE	0.7	1.3	SW	0.25	2.8	0.31	20.7	1017.1
12:00	S	3.0	3.9	E	0.24	3.1	0.31	21.6	1016.1
13:00	S	6.0	7.4	SW	0.25	2.8	0.31	20.6	1015.0
14:00	SW	7.3	10.0	NE	0.41	3.0	0.52	20.2	1014.6
15:00	S	6.6	8.9	S	0.31	2.8	0.40	20.2	1013.7
16:00	S	8.8	10.1	SE	0.39	2.7	0.50	20.1	1013.4
17:00	SE	9.1	10.9	S	0.43	2.9	0.54	19.0	1013.5
18:00	S	8.5	11.0	S	0.54	2.8	0.69	18.9	1013.8
19:00	SE	8.5	10.2	E	0.36	2.8	0.46	18.2	1013.3
20:00	SE	4.3	4.9	E	0.27	2.9	0.34	18.3	1012.8
21:00	SE	5.7	6.8	E	0.18	3.0	0.23	18.6	1012.6
22:00	SE	7.7	9.9	S	0.26	2.7	0.34	19.3	1011.9
23:00	SE	6.5	7.4	S	0.46	2.8	0.58	19.1	1010.9
2008年05月20日(火)									
00:00	SE	6.0	7.1					18.6	1009.8
01:00	S	5.7	7.3	SW	0.30	2.8	0.38	18.0	1008.8
02:00	SE	6.7	8.1	SW	0.36	2.8	0.46	18.5	1007.2
03:00	E	4.5	5.6	S	0.40	2.9	0.51	17.8	1005.0
04:00	E	4.3	5.3	SW	0.29	2.9	0.36	17.9	1003.6
05:00	E	5.9	8.0	N	0.32	2.8	0.40	18.2	1001.1
06:00	SE	7.0	10.0	S	0.41	2.6	0.52	18.4	998.5
07:00	S	13.3	21.5	SE	0.89	3.1	1.14	19.6	994.9
08:00	S	17.4	22.7	S	1.56	4.3	1.99	20.0	993.6
09:00	S	19.3	27.1	S	1.86	4.6	2.36	21.4	991.9
10:00	S	15.1	20.0	SW	1.48	4.6	1.88	20.4	992.8
11:00	S	14.1	17.0	S	1.47	4.4	1.86	20.0	993.7
12:00	S	9.3	11.4	S	1.04	4.2	1.33	19.6	995.2
13:00	S	7.5	9.1	S	0.60	3.6	0.76	20.7	995.6
14:00	S	8.3	9.7	S	0.50	3.4	0.63	20.6	996.4
15:00				S	0.47	3.3	0.60		
16:00	S	5.9	6.8	S	0.46	3.4	0.58	20.2	998.3
17:00	S	8.2	10.0	SW	0.49	3.4	0.62	20.0	999.0
18:00	S	6.1	9.8	NW	0.49	3.5	0.62	20.2	1000.4
19:00	NW	2.5	6.0	W	0.36	3.5	0.46	21.0	1001.6
20:00	NW	8.4	10.8	S	0.27	3.5	0.35	21.4	1002.5
21:00	N	9.6	11.8	S	0.27	3.0	0.34	20.4	1004.1
22:00	N	7.8	9.1	SW	0.29	2.8	0.37	19.5	1004.4
23:00	N	7.2	9.0	NE	0.25	3.2	0.31	19.0	1005.0

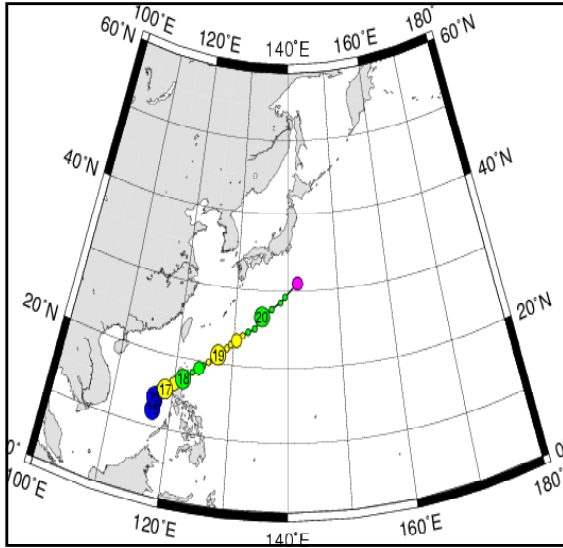
観測地点：工事区域内観測槽

※色つきの文字は特定作業中止基準（平均風速10m/s or 15m/s以上、有義波高1.5m以上）を越えたデータ

- ・05月19日(月) 08時30分、「台風4号対策会議(第1回)」を開催し、台風対策班を設置。工事区域内の作業船舶は第2東揚号のみ待避とし、残り19隻を本日夕方までに順次避難港へ退避させることを決定。
- ・05月19日(月) 11時30分、本日夜間の作業日報(第1版)を提出。本日夜間の作業予定なし。
- ・05月19日(月) 16時30分、翌日昼間の作業予定日報(第1版)を提出。07:45~17:00まで作業予定なし。
- ・05月19日(月) 19時10分、退避船舶(全19隻)の退避が完了。
- ・05月20日(火) 08時00分、工事警戒船全8隻の退避が完了。
- ・05月20日(火) 11時00分、本日夜間の作業日報(第1版)を提出。ガット船1隻のみの作業を予定。
- ・05月20日(火) 12時30分、作業船復帰計画を作成。翌日昼過ぎまでに、順次作業船を復帰させることを決定。
- ・05月20日(火) 15時00分、台風4号対策会議(第4回)を開催。本時刻をもって工事警戒船全8隻の復帰完了を確認し、また同時に平均風速が10m/s以下となったため、台風対策班を解散。
- ・05月20日(火) 15時40分、本日夜間の作業日報(第2版)を提出。作業予定に第2東揚号を追加し、計2隻体制となる。
- ・05月20日(火) 17時30分、第2東揚号の昼間作業開始。

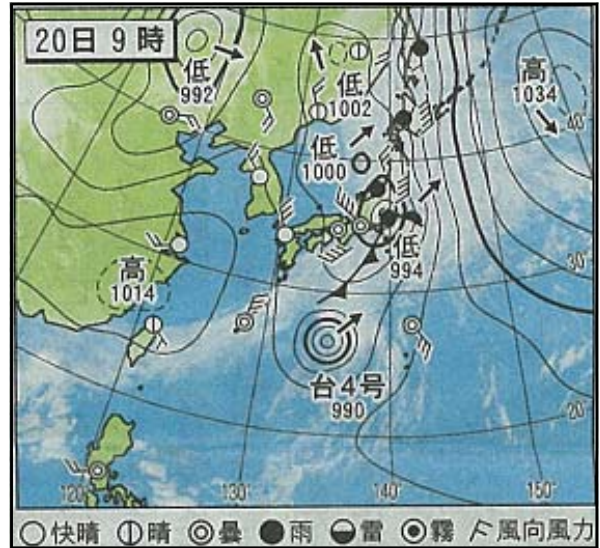
■ 台風4号 経路

(HP「北本朝展@国立情報学研究所(NII)より)



■ 地上天気図

(朝日新聞5月20日夕刊より)



■ 台風4号 概況

日時 (JST)	中心気圧	最大風速	勢力	中心の位置	進路・速度
05/16 15:00	996 hPa	18 m/s	—	N14.2、E117.2(南シナ海で発生)	ほとんど停滞
05/17 03:00	990 hPa	23 m/s	—	N15.3、E118.1(ルソン島付近)	北東 ゆっくり
05/17 15:00	975 hPa	31 m/s	—	N15.9、E119.2(ルソン島上陸中)	北東 ゆっくり
05/18 06:00	985 hPa	25 m/s	—	N17.0、E121.2(ルソン島上陸中)	北東 15km/h
05/18 18:00	990 hPa	23 m/s	—	N18.7、E123.7(マニラの北北東約550km)	北東 20km/h
05/19 06:00	985 hPa	25 m/s	—	N20.5、E126.5(沖縄の南)	東北東 35km/h
05/19 18:00	980 hPa	28 m/s	—	N22.6、E129.5(沖縄の南)	北東 35km/h
05/20 06:00	990 hPa	23 m/s	—	N24.9、E133.8(南大東島の東南東約280km)	東北東 40km/h
05/20 12:00	990 hPa	23 m/s	—	N27.5、E136.9(日本の南)	北東 65km/h
05/20 18:00	992 hPa	20 m/s	—	N29.2、E139.5(父島の北西約350km)	東北東 60km/h
05/20 21:00	1000 hPa	—	—	温帯低気圧に変わった	北東 65km/h

■ 5月に発生した台風の数 (気象庁の統計データより)

西暦 (年)	発生数 (個)		5月に発生した割合 (%)
	5月	年間	
2008	3		
2007	1	24	4.2
2006	1	23	4.3
2005	1	23	4.3
2004	2	29	6.9
2003	2	21	9.5
2002	1	26	3.8
2001	1	26	3.8
2000	2	23	8.7
1999	0	22	0.0
1998	0	16	0.0
1997	3	28	10.7
1996	2	26	7.7
1995	0	23	0.0

西暦 (年)	発生数 (個)		5月に発生した割合 (%)
	5月	年間	
1994	1	36	2.8
1993	0	28	0.0
1992	0	31	0.0
1991	1	29	3.4
1990	1	29	3.4
1989	2	32	6.3
1988	1	31	3.2
1987	0	23	0.0
1986	2	29	6.9
1985	1	27	3.7
1984	0	27	0.0
1983	0	23	0.0
1982	1	25	4.0
1981	0	29	0.0

注1: 2008年のデータは、5月27日(火)午前9時現在の発生数。

# 工事区域内の写真

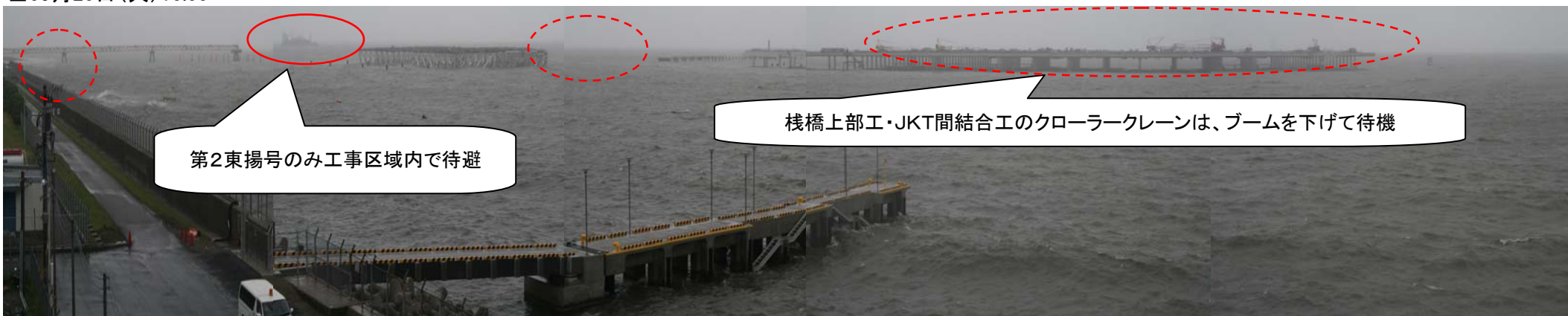
■05月19日(月)10:00



興進2号の退避前状況

矢板護岸工をしているガット船

■05月20日(火)10:00



第2東揚号のみ工事区域内で待避

栈橋上部工・JKT間結合工のクローラークレーンは、ブームを下げて待機

・工事区域内に押し寄せる波

